

前回の学校便り「なぜ勉強するの なぜ学校はいくの」に対して、保護者の方から感想等をお寄せいただきありがとうございました。職員室でも話題となり話していたのですが、教頭先生から、「学校は子どもたちにとって楽しいところでもあり、自分から楽しいことを見つけるところでもあると思います」と言われました。学校は、勉強は楽しいから好きにならなさいとか、これをやると将来役に立つからしなさいとか、周りからいろいろ与えられる受け身の姿勢だけではなく、その中から自分の好きなことを見つけていく大切な場所ではないでしょうか。「学校は自分が好きなことを見つかる場所」心に落ちた感じがしました。

これだけ羽合小学校がよくなりました

羽合小学校ができて16年ほど経ち、古くなったり、傷んでいたりと修理が必要な箇所があります。今年度に入り、新しく購入したもの、取り替えたものや修繕をした箇所が多くありますのでお知らせします。

① LED照明

これまで明るくなるまでに時間がかかり、照度の低かった体育館とふれあいホールの照明が全てLEDになりました。つけるとパッと明るくなる環境はありがたいです。

② 洋式トイレの増設 5基

和式のトイレの方が多かったのですが、教室棟各学年の女子トイレに洋式トイレを増設してもらいました。休憩時間に洋式トイレに並ぶ子どもたちでしたが改善されました。

③ 保健室横のインターロッキング修理

1階下足場から校庭に出る保健室横のインターロッキングに、地盤沈下により段差ができていましたが修理してもらっています。低学年の子どもが転ばなくなりました。

④ 大型電子黒板

これまで5、6年生の各教室に設置していた大型電子黒板が、3、4年の各教室に設置されました。デジタル教科書等を活用した学習ができるようになっています。

⑤ コロナ対応

新型コロナウイルス感染症の対策第2次補正予算で予算化された「学校再開支援費」を使い、新しく折りたたみ式テント2張を購入し、密を避けるために運動会等で活用しました。サーモグラフィー、非接触型検温計、加湿空気清浄機、校内の全ての水道をハンドル式からレバー式に取り替えるなど、児童や職員の感染予防対策や健康管理に使っています。

⑥ 児童一人に一台のタブレット 通信環境の整備

以前に学校便りでお知らせしましたが、国の施策として、一人に一台情報端末を持たせ学習に活用していく等のGIGAスクール構想が新型コロナの影響で前倒しとなり、来年の2月末には、学校にたくさんのタブレットが届く予定です。それに併せて、一度にたくさんのタブレットが使用できるようにするための通信環境の整備がまもなく始まります。

湯梨浜町教育委員会や関係の皆さんのご尽力により、たくさんの予算が羽合小学校に配分され、子どもたちが学ぶ環境の整備に取り組んでもらっています。私たち教職員は、教師の姿勢や変容した子どもの姿で、以前より羽合小学校がこれだけよくなりましたと言えるように努力していかなくてはならないと思っています。